

ニッセイA I 関連株式ファンド(為替ヘッジあり)/(為替ヘッジなし)

愛称：A I 革命(為替ヘッジあり)/(為替ヘッジなし)

成長が予想される世界のAI関連市場規模

- ▶ 世界のAI関連市場規模は、今後大きく成長することが予想されています。
- ▶ 当ファンドの基準価額は設定時に比べ2割近く上昇していますが、基準価額の水準によって割安、割高を判断することはできないと考えます。

今後の成長が期待される世界のAI関連市場規模

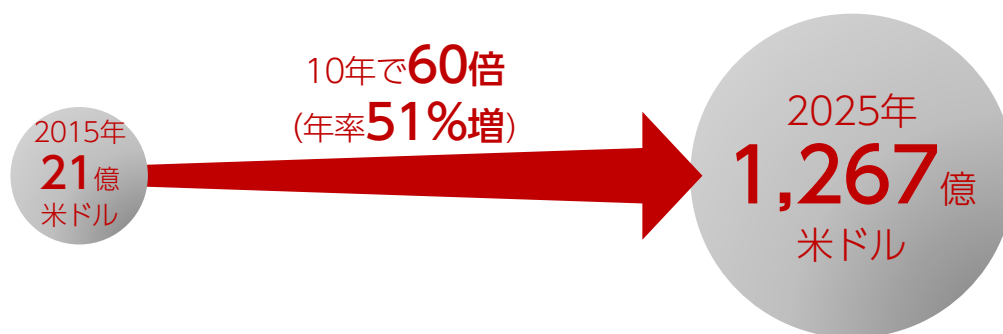
<「AI革命」がまさに今始まる！>

AI（人工知能）とは、Artificial Intelligenceの略で、学習・推論・判断といった人間の知能のもつ機能を備えたコンピュータ・システムのことをさします。

既にAIは人間と同じように自ら学習し、推論・判断を下すことができる段階にまで進化を遂げています。AIの進化による生産性・利便性の向上はコンピュータ関連産業だけではなく、既存の産業構造や私たちの日常生活を大きく変える可能性を秘めています。

また、世界のAI関連市場規模は、10年で約60倍も成長すると予想されており、関連銘柄の業績拡大が期待されます。

世界のAI関連市場規模予想

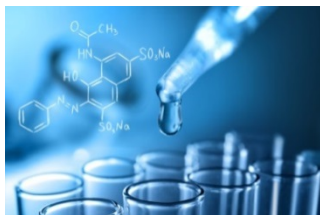


出所) バンクオブアメリカ・メリルリンチのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

各分野において活用が期待されるAI

新薬開発

ビッグデータをAIが分析、新薬を開発



仮想通貨

資金管理・決済等のコスト削減



自動運転車

走行中の映像等をAIが瞬時に分析、目的地へ自動で運転



上記の画像はイメージです。

基準価額の水準で割安、割高は判断できないと考える

<当ファンドの基準価額について>

当ファンドは2016年11月30日に設定され、運用を開始しました。2017年9月28日現在の基準価額（1万口当り）は「為替ヘッジあり」が12,186円、「為替ヘッジなし」が12,177円と設定時に比べ上昇しています。このようななか、当社のコールセンターにはお客様から「基準価額が高いファンドは割高ではないのですか」といったお問い合わせをいただくことがあります。

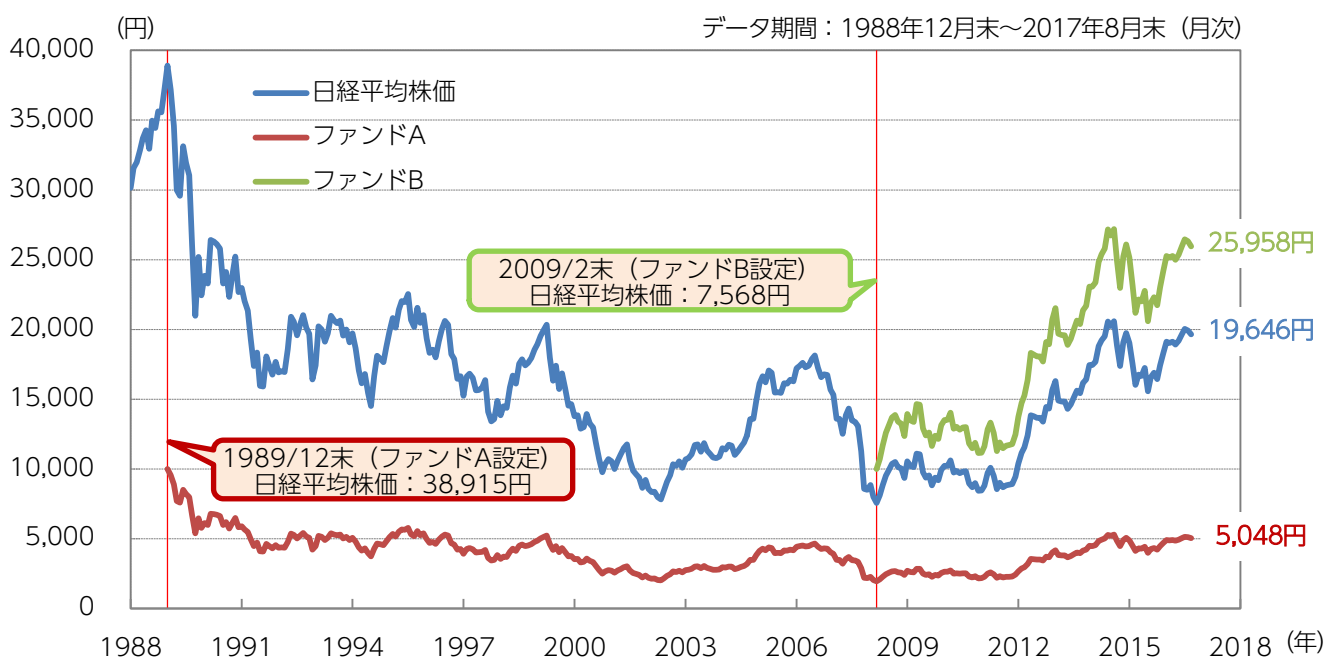
<基準価額が高い投資信託は割高か？>

基準価額の水準により割安、割高であると感じる背景には「基準価額がこれだけ低いと、ここから値上がりするのでは」、「基準価額がこれだけ高いと、これ以上は値上がりしないのでは」という考え方があるようです。しかし、基準価額の水準によって割安や割高を判断することはできないと考えます。

例えば、日経平均株価の動きに連動するファンドAとファンドBがあったとします。設定時期はファンドAが日経平均株価が高値であった1989年12月末、ファンドBが日経平均株価が安値であった2009年2月末とすると、2017年8月末現在の基準価額はファンドAが5,048円、ファンドBは25,958円となります。基準価額の水準だけを見ればファンドAの方が割安、ファンドBの方が割高に感じられるかもしれませんが、両ファンドとも日経平均株価の動きに連動するため、どちらが割安、割高ということはありません。

ファンドの運用成果は、ファンドが投資している株式等のパフォーマンスに左右されるもので、基準価額の水準によって割安、割高を判断することはできないと考えます。

ファンドの設定時期と基準価額の推移のイメージ



出所) ブルームバークのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

上記ファンドA、ファンドBは試算であり実際のファンドではありません。日経平均株価の値動きに連動すると仮定し、費用、税金等は考慮していません。また、特定のファンドの運用成果を示唆・保証するものではありません。「日経平均株価」（日経平均）に関する著作権、知的所有権その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は本商品を保証するものではなく、本商品について一切の責任を負いません。

ファンドの特色

- ①日本を含む世界各国の株式の中から、主にAI(人工知能)関連企業の株式に投資を行います。
- ②株式の運用は、TCWアセット・マネジメント・カンパニーが行います。
- ③「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」の2つのファンドから選択いただけます。

投資リスク

※ご購入に際しては、投資信託説明書(交付目論見書)の内容を十分にお読みください。

基準価額の変動要因

- ファンド(指定投資信託証券を含みます)は、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本を割込むことがあります。
- ファンドは、預貯金とは異なり、投資元本および利回りの保証はありません。運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のもとなりますので、ファンドのリスクを十分にご認識ください。

主な変動要因

株式投資リスク	株式は国内および国際的な景気、経済、社会情勢の変化等の影響を受け、また業績悪化(倒産に至る場合も含む)等により、価格が下落することがあります。
為替変動リスク	〈為替ヘッジあり〉 外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図ります。ただし、為替ヘッジを完全に行うことができないため、外貨の為替変動の影響を受ける場合があります。また、円の金利が為替ヘッジを行う当該外貨の金利より低い場合などには、ヘッジコストが発生することがあります。 〈為替ヘッジなし〉 外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行わないため、為替変動の影響を直接的に受けます。一般に円高局面ではファンドの資産価値が減少します。
カントリーリスク	外国の資産に投資するため、各国の政治・経済情勢、外国為替規制、資本規制等による影響を受け、ファンドの資産価値が減少する可能性があります。
流動性リスク	市場規模が小さいまたは取引量が少ない場合、市場実勢から予期される時期または価格で取引が行えず、損失を被る可能性があります。

ご留意いただきたい事項

- 投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動し、運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のもとなります。投資元本および利回りが保証された商品ではありません。
- 当資料はニッセイアセットマネジメントが作成したものです。ご購入に際しては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等(目論見書補完書面を含む)の内容を十分にお読みになり、ご自身で判断ください。
- 投資信託は保険契約や金融機関の預金ではなく、保険契約者保護機構、預金保険の対象とはなりません。証券会社以外の金融機関で購入された投資信託は、投資者保護基金の支払対象にはなりません。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの信託財産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 受益者のファンドの購入価額によっては、支払われる分配金の一部または全部が実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時	購入時手数料 (1万口当り)	購入申込受付日の翌営業日の基準価額に 3.24%(税抜3.0%) を上限として販売会社が独自に定める率をかけた額とします。 ※ 料率は変更となる場合があります。詳しくは販売会社にお問合せください。
換金時	信託財産留保額	ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

毎 日	運用管理費用 (信 託 報 酬)	ファンドの純資産総額に年率1.269%(税抜1.175%)をかけた額とし、ファンドからご負担いただきます。	
		投資対象とする 外国投資信託証券	年率0.6%程度
		実質的な負担	ファンドの純資産総額に 年率1.869%(税込)程度 をかけた額となります。
	監 査 費 用	ファンドの純資産総額に年率0.0108%(税抜0.01%)をかけた額を上限とし、ファンドからご負担いただきます。	
随 時	その他の費用・ 手数料	組入有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用および借入金の利息等はファンドからご負担いただきます。これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を記載することはできません。	

- ❗ 当該費用の合計額、その上限額および計算方法は、運用状況および受益者の保有期間等により異なるため、事前に記載することはできません。
- ❗ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

委託会社【ファンドの運用の指図を行います】	ファンドに関するお問合せ先
ニッセイアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者登録番号 関東財務局長(金商)第369号 加入協会：一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会	ニッセイアセットマネジメント株式会社 コールセンター：0120-762-506 (午前9時～午後5時 土、日、祝祭日は除きます) ホームページ： https://www.nam.co.jp/
受託会社【ファンドの財産の保管および管理を行います】	
三菱UFJ信託銀行株式会社	

取扱販売会社一覧

※販売会社は今後変更となる場合があります。また、販売会社によっては、新規のお申込みを停止している場合もあります。
詳しくは、販売会社または委託会社の照会先までお問合せください。

[illegible]

(※1) 「為替ヘッジなし」のみのお取扱いとなります。

(※2) インターネットのみのお取扱いとなります。